

1 題材 日本の歴史 3人の武将と天下統一

2 本時の指導

(1) 目標

織田信長、豊臣秀吉、徳川家康がどのような活躍をして戦国の世を統一していったのかをまとめることができるようにする。

(2) 情報活用能力の育成について

それぞれの武将は、いくつもの活躍がある。活躍の内容を調べ、成果の大小によって重要さを判断する経験をさせる。選択した武将の活躍をインターネットで調べて付箋紙に書き出す。付箋紙に書くことによって情報の量を絞って見やすくしようと考えた。また、情報の観点によって付箋紙の色を分けた。「戦」をピンク色の付箋紙、「戦以外の活躍」を黄色の付箋紙、「その他の情報」を青色の付箋紙に書くようにした。色分けした付箋紙を使用することで情報が視覚的に分かりやすくなり、児童がより内容を捉え、整理しやすくなると考えた。天下統一に向けた重要な活躍を見付けられるように、活躍を書いた付箋紙に成果を書いた緑色の付箋紙を追加した。色違いの付箋紙を、1枚の画用紙にグループで整理して貼り付ける。1枚の画用紙に貼り付けることにより、活躍の成果を比べやすくなり、重要な活躍を見付けやすくなると考えた。

(3) 準備

ワークシート

(4) 指導過程

時間	学習活動	指導上の留意点
2分	1 学習のめあてをつかむ。	
めあて：調べた武将の重要な活躍を見付けよう		
15分	2 調べた情報を持ち寄り、書いた内容を紹介しながら、班で一枚の画用紙に貼り付ける。	○ いろいろな貼り方が試せられるように、貼り方の条件は指定しない。
【予想される児童の反応】		
・		起 き
主発問： 重要な活躍が見付けられるように付箋を貼りなおしましょう		
12分	3 重要な活躍と重要ではない活躍を分けて、付箋紙を貼り直す。	○ 緑色の付箋紙に書かれた活躍の成果を参考にするように声を掛ける。
16分	4 集めた活躍からもっとも重要だと考えた活躍におすすめシールを貼り、理由をノートに記述し、発表する。	○ 前の活動で重要だと判断して集めた付箋紙に注目すると良いと声を掛ける。
<p><b>評価事項</b></p> <p>班で重要だと判断して集めた付箋紙を参考に活躍を選択し、緑色の付箋紙の内容を理由としてまとめることができる。【ノートの記述】</p> <p>□…教師が緑色の付箋紙の成果を読み上げて称賛して薦める。</p> <p>☆…選択した活躍が、他の活躍と比べて優れているのかを考えるように声を掛ける。</p>		

※ 斜体…情報活用能力を育成する学習活動